



最終報告会

あにまるれすきゅーぷプロジェクト

発表者： リーダー 農学部動物科学科 岸本 結
 広報リーダー 農学部動物科学科 松川 葉

活動目標

- ・ ボランティア活動を通して命の大切さや動物愛護の現状を学び、その学びを多くの人に伝える
- ・ ボランティア活動やSNSを用いた動物愛護の啓発活動を行い殺処分数0を達成する
- ・ 命の尊さをより多くの人に伝える

主な活動内容

- ①ジョートフル熊本主催譲渡会の運営補助
- ②熊本県動物愛護センターでの散歩ボランティア
- ③動物愛護イベント
- ④幼稚園児対象イベント



活動報告

①譲渡会

期間：2023年4月～2024年2月

場所：クロイシガーデン・サクラマチクマモト

参加人数：各5～10名程度



目的：保護犬・保護猫の譲渡会の運営補助を行うことで、犬・猫の殺処分0を目指す。

譲渡会での活動を通して、様々な人に動物愛護について知るきっかけを与える。

内容：設営、撤収や運営補助を行う。

SNSでの発信や本プロジェクト主催のスタンプラリー企画を行う。

譲渡会での設営・運営補助

譲渡会で使用するテントの設営や保護犬用サークルの設置などの会場準備及びスタンプラリー企画の準備を行った。

また、机の搬入・搬出や譲渡会終了後の片付けを行った。

譲渡会開始後は保護猫の譲渡受付や保護犬の世話、
ジョートフル熊本運営の物品販売の手伝いを行った。

また、本プロジェクト主催のスタンプラリー企画も並行して行った。



譲渡申し込み

4月	: 4件	12月	: 4件
5月	: 5件	1月	: 4件
10月	: 10件	2月	: 8件
11月	: 2件		

スタンプラリー企画準備

期間：2023年6月～7月

場所：東海大学熊本キャンパス

参加人数：35名

内容：スタンプラリーで使用する台紙・チラシ・

看板・スタンプラリーの問題を作成した。

スタンプは昨年度作成した消しゴムハンコを使用した。

また、昨年度行ったスタンプラリー企画の改善・修正を行った。



スタンプラリー企画

譲渡会会場の様々な場所にクイズを設置し、

問題に答えてスタンプを押す。

小さな子どもでも答えられるような簡単な問題と

動物の豆知識を入れた答えを用意し、幅広い年代が動物愛護に興味・関心を

持つきっかけづくりを行った。



活動成績

10月：40名(クロイシガーデン)

11月：53名(サクラマチクマモト)

12月：25名(クロイシガーデン)

②保護犬の散歩ボランティア

期間：2023年5月～11月

場所：熊本県動物愛護センター

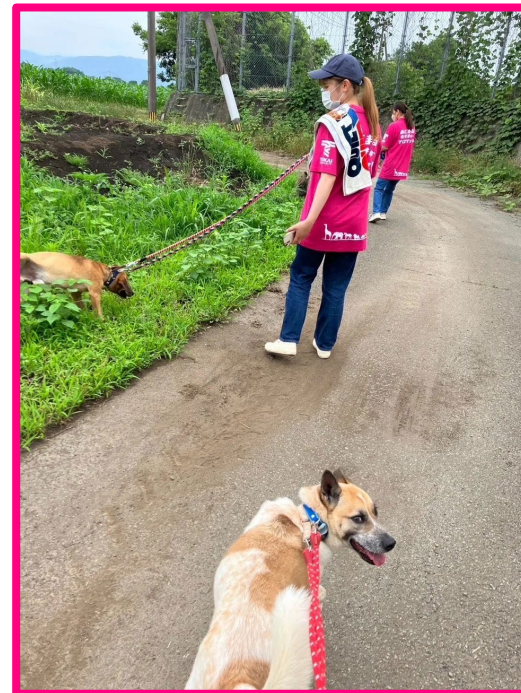
参加人数：各5名程度

目的：保護犬の散歩のボランティアや施設見学をすることで
動物愛護の現状を知り、動物についての知識を深める。

内容：熊本県動物愛護センターでの保護犬の散歩ボランティアに参加する。

また、保護猫のケージの清掃や保護犬猫とのふれあいを行う。

さらに、職員から保護数の現状や殺処分の歴史などを教えていただく。





保護犬の散歩

一人一匹、保護犬を散歩した。

その日の体調や天気に合わせてコースを変えたり、
犬が畑に入らないように誘導したりしながら散歩を行った。

散歩の終わりにはおやつをあげたり触れ合ったりして犬の生態を学んだ。

施設見学

動物愛護センターの施設見学を行った。

施設内にある、殺処分で使用されていたガス管や
まだ人に慣れていない個体を収容する檻などを見学し、
職員から情報を得た。



清掃・ふれあい

猫のケージについた糞や餌の食べ残しの洗浄・消毒を行った。

保護猫とのふれあいを行った。

おもちゃを使って一緒に遊ぶ、抱っこを行うなどして
人間に慣れさせた。



③幼稚園児対象イベント

実施日 : 2023年7月15日

場所 : 東海大学阿蘇くまもと臨空キャンパス

参加人数 : 3名

目的 : 園児たちに動物愛護について興味を持ってもらう。

動物についての知識を身に付け、知るきっかけを作る。

内容 : ○×クイズとその答え合わせ及び質問コーナーを行う。



○×クイズ・答え合わせ

動物に関する問題を10問作成・出題した。

問題数が増えるにつれ少し難しい問題になるように問題を作成した。

また、最後に動物愛護に触れる問題を出題し、質問コーナーで動物愛護のために何をすべきかを一緒に考えた。

質問コーナー

幼稚園児からの質問を受けた。

動物についての知識を深め、各家庭で飼っている動物と比較してみた。



④動物愛護週間イベント

実施日：2023年9月23日

場所：熊本市動植物園

参加人数：12名

目的：動物愛護週間イベントを通して来園者に動物愛護の現状や
動物の殺処分をなくすための取り組みを知ってもらう。

内容：熊本市動植物園で行われる動物愛護週間イベントで
○×クイズやマイクロチップ探しの運営補助を行う。



イベント運営補助

○×クイズやマイクロチップ探しなどの
ゲームの運営補助を行った。

マイクロチップ探しではゲームで使用する器具の作成や
当日の運営補助を行った。



動物愛護週間での情報発信

9月20日～9月26日の動物愛護週間にInstagramやXなどのSNSを用いて、動物愛護に関する情報を発信した。



TNR活動とは？

T Trap (猫を捕まえる)

N Neuter (不妊手術を行う)

R Return (猫を元に戻す)

→猫の繁殖抑制に効果的！
望まれない殺処分を減らすことができます。

不妊手術が済んだ証

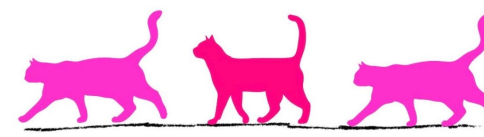
オスは右耳
メスは左耳にV字にカットされるよ！
これを桜耳と言います



TNR活動の重要性について

1. 野良猫の増加を抑制
2. 地域猫間で怪我や病気を防ぐ
3. 鳥類や生態系の保護
4. 猫の糞尿やゴミを荒らすなどの問題の軽減

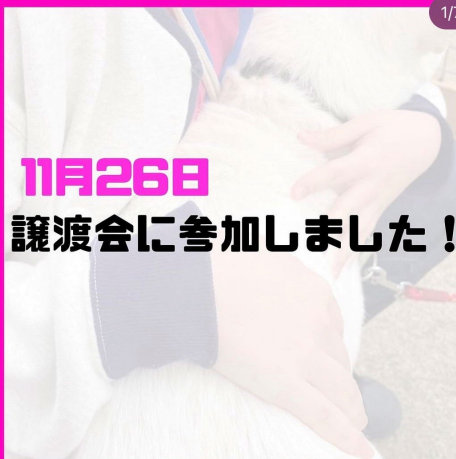
などがあげられます！



活動報告

SNSやミーティングで、本プロジェクトの活動内容や取り組みについて報告した。

ミーティングは基本的に月に1回行い、翌月の活動予定を連絡した。



animalrescue_tokai 【譲渡会に参加しました！】
11月26日（日）にサクラマチクマモトにてジョートフル熊本主催の譲渡会に参加させていただきました！

今回は今年度2回目のスタンプラリーを開催しました！
前回と会場が異なるため、慣れないことが多くありましたが、
なんと！53名の方が参加されました！👏
来月も行うので頑張りたいです😊

また、今回も多くのにれすメンバーが譲渡会に参加することができました！

今後も犬・猫殺処分ゼロを目指して活動に励みます🐶🐱

SNSで活動毎に
活動報告及び
感想を投稿しています

活動から得た学び

譲渡会・スタンプラリー企画

- ・ 動物愛護活動を周知するためのアプローチ方法
- ・ 参加者への情報提供能力

保護犬の散歩ボランティア

- ・ 動物愛護の現状を学ぶ大切さ
- ・ 動物についての知識理解の重要性

幼稚園児対象イベント及び動物愛護週間イベント

- ・ 幅広い年代が動物愛護について知るきっかけづくりの必要性



今後の展望

- ・ 譲渡会での本プロジェクト主催の企画を増やす
→集客率を高める
- ・ 熊本・阿蘇くまもと臨空各キャンパスでの企画を行う
→メンバー全員が参加可能
- ・ 勉強会を行う
→各々の学びを共有し、正しい知識を身に付ける





ご清聴ありがとうございました